

目 次

記念出版にあたって

第 I 部 公的年金制度

第 1 章	不確実性と公的年金保険の過去、現在、未来	権丈 善一	2
	1 将来不安という人間の恐怖を制御してきた制度の進化		2
	2 公的年金保険の制度設計		5
	3 1954年改革——日本の公的年金の原点を創る		7
	4 国民皆年金へ		14
	5 1985年改革——基礎年金の導入		19
	6 1994年、2000年改革における支給開始年齢の引上げ		23
	7 2000年年金改革の挫折から2004年改革へ		26
	8 人生100年時代における公的年金保険に向けて		29
	9 最後に——頑強で、堂々としていて、壊しがたいもの		30
第 2 章	長期就労と年金制度	西村 淳	34
	1 就労と年金の関係		34
	2 若年期の就労と年金		36
	3 高齢期の就労と年金		42
	4 ま と め		49
第 3 章	短時間労働者への厚生年金保険の適用拡大	藤森 克彦	51
	1 なぜ「適用拡大」が必要か		51

	2	厚生年金保険の適用拡大に関するこれまでの経緯	52
	3	短時間労働者の変化	57
	4	厚生年金保険の適用拡大の意義	60
	5	2020年改正における適用拡大の内容と今後の課題	64
	6	おわりに	67
第4章		公的年金財政	坂本 純一 68
	1	公的年金財政とは	68
	2	公的年金の財政フレームの変遷	71
	3	年金財政に関する今後の課題	81
	4	終わりに	83
第5章		女性と年金	吉中 季子 84
		——第3号被保険者制度の役割と家族モデルの再検討	
	1	女性の高齢期と公的年金の男女格差	84
	2	第3号被保険者の創設	86
	3	第3号被保険者制度問題	89
	4	第3号被保険者をめぐる動き	91
	5	第3号被保険者制度からみる年金制度における女性の 位置づけと課題——まとめにかえて	98
第6章		賦課方式公的年金における積立金運用と資金 循環構造	玉木 伸介 102
	1	問題意識	102
	2	賦課方式公的年金における積立金運用収益の持つ意味	103
	3	公的年金積立金の運用が直面する制約	106
	4	我が国のマクロ経済バランス及び資金循環構造の変化 と公的年金積立金運用	111
	5	今後の課題	118

第 7 章	公的年金制度への共感を高める年金教育の在り方 ——若年層と社会を結ぶ役割を果たすために	阿部 公一	120
1	公共政策としての公的年金制度の必要性		120
2	年金広報教育を要する重点ターゲットの検証		121
3	実施に際しての主体とタイミングの検証		125
4	公共への共感を高める年金教育の方法論		128
5	重点ターゲットに対する年金広報教育の在り方		134

第 II 部 私的年金制度

第 8 章	老後所得保障における公私役割分担論	石田 成則	138
1	公私役割分担論の理論的な整理		138
2	家計からみた公私年金の連携——ライフ・サイクル仮説に 基づく考察		143
3	私的年金の普及促進策——海外事例を参考にした具体策		146
4	これからの公私年金の役割——公私年金による所得代替率 の確保		153
第 9 章	私的年金制度を取り巻く環境の変化と課題 ——諸外国の私的年金制度からの示唆と今後の在り方	菅谷 和宏	156
1	企業年金の草創期（1962年～1990年代）		156
2	確定給付企業年金と確定拠出年金の誕生（2000年代～）		161
3	確定給付企業年金と確定拠出年金における近年の 改正動向		164
4	諸外国の私的年金制度からの示唆		166
5	私的年金制度の課題と今後の在り方		169

第10章	私的年金と税制	谷内 陽一	175
	——租税の公平性・中立性の観点から		
	1 租税の公平性・中立性を踏まえた私的年金税制の 再構築を		175
	2 年金税制の理論的検討		175
	3 わが国および海外の私的年金税制		181
	4 年金税制の課題および改正の方向性		185
	5 むすびにかえて		191
第11章	企業と退職給付制度との関わり	上田憲一郎	194
	1 考察の視点と切り口		194
	2 退職給付制度の内容・外縁について		195
	3 退職給付制度を複数の切り口から考える		196
	4 総括と今後の方向性		207
第12章	企業年金の資産運用	村上 正人	210
	——株式投資の推移とコーポレートガバナンス、ESG等の課題 への対応		
	1 歴史的に見る株式投資比率の変遷とその背景		210
	2 ポートフォリオ変革についての歴史的考察		215
	——アメリカとの対比にて		
	3 コーポレートガバナンスへの関与の歴史		217
	4 現代的な課題としてのスチュワードシップ・コードと ESGを巡る課題		221
	5 まとめに代えて		227
第13章	将来生活設計と年金制度	原 佳奈子	229
	——全く新しい将来生活設計と年金制度への新アプローチ		
	1 年金制度を将来生活設計から考える意義		229
	2 将来生活設計と年金制度の活用		233

3	ライフデザインから老後のプランニングへ	238
4	老後資産形成と年金制度	242
5	「将来生活設計と年金制度」を考える際の課題	244
6	ま と め	247